

# node-red のインストール

v0.1

ラズパイ zero と 3B などと共用できないとの情報があります。出来る場合もあるようですが、使用するラズパイにて新規インストールされることを推奨します。

なお、

zero ではインストールには結構時間がかかります。

## ◆インストールコマンド

```
bash <(curl -sL https://raw.githubusercontent.com/node-red/linux-installers/master/deb/update-nodejs-and-nodered)
```

## ◆インストール後 以下のコマンドで一旦起動してみてください。

```
node-red-pi --max-old-space-size=256
```

## ◆ブラウザでエディター画面を表示する。

ローカルで開く場合は <http://localhost:1880>

別のパソコンから開く場合は [http://\(nodr-redの入っている機器のipアドレス\):1880](http://(nodr-redの入っている機器のipアドレス):1880) で、ブラウザを開いてください。

## ◆パレットの管理にて追加(標準では入っていないフローを追加して使用しています)

node-red-contrib-calc

node-red-dashboard





パレットの管理をクリックして、パレットの追加を選択し、  
**node-red-contrib-calc**  
**node-red-dashboard**  
検索して、追加してください。

#### ◆フローの読み込み



テキストエディタ等で開き、コピーして  
node-red にて読み込みます。

以下の三つを読み込んでください。

**リモコン学習送信\_B\_v1\_01.txt**

**状態表示\_v1\_01.txt**

**タイマー予約\_v1\_04.txt**

#### ◆デプロイ

読み込んだり、編集したあとは、使える状態にするためにデプロイする必要があります。



以上で、フローの読み込み・デプロイが完了し、即プログラムが起動している状態になっています。

フローを編集したら、書き出しボタンを押して、コピーして保存管理ができます。

以上